

世界に羽ばたく
科学系人材の育成!

小松SSHだより

石川県立小松高等学校

第2号 H24年5月
編集 : SSH推進委員会
発行責任者 : 西 清人

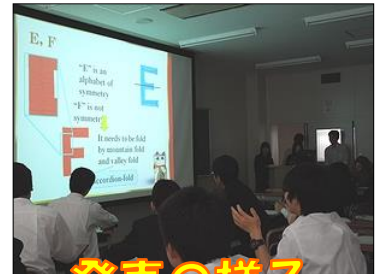
スーパーグローバル 校内発表会

日 時 : 5月8日(火)、10日(木)
場 所 : 本校多目的講義室
対象生徒 : 3年理数科40名

スーパーグローバルは、1年次のスーパーときめきサイエンス、2年次のスーパーチャレンジのまとめとして3年次に開講されている学校設定科目です。授業では、始めに2年次に行った課題研究の日本語の発表原稿の見直しを行い、続いて英語の発表原稿の作成、さらにプレゼンテーションの練習を行いました。そして2時間にわたって発表会を行い、すべての班が研究成果を英語で発表しました。

< 発表題目 >

- Let's spin !
- Let's make alum with familiar materials.
- One complete straight cut DX.
- Japanese wild radish in Komatsu city and Kaga city of Ishikawa prefecture.
- Scientific research on the wing.
- Be puzzled by Puzzle !
- Let's make rainbow rose.
- Drawing Figures.
- Urban mine.
- Weights and a balance.
- Mathematics in Music.



発表の様子



天文同好会による日食観測会

5月21日(月)の朝、日本で金環日食が観測されました。石川県内では残念ながら部分日食しかみることができませんでしたが、本校の天文同好会の生徒20名が早朝の6時から学校に集まり、日食の観測会を行いました。当日は終始快晴で、太陽の写真もきれいに撮れました。



観測会の様子



●親子実験教室●

4月28日（土）に本校で親子実験教室を開催しました。中海小学校の5年生12名とその保護者8名が来校し、生物部の生徒5名の指導のもと、顕微鏡による観察やダイコンの交配実験を行いました。

観察会では、ユリ・ダリア・アルストロメリアの花粉管、ゾウリムシ、色水を吸水させたダイコンのいろいろな部位を顕微鏡で観察しました。ダイコンの交配実験では、『桜島ダイコン』を母親にして、実験で父親として使用するダイコンの写真（紅化粧、守口、源助、カイワレ、衛青、聖護院 etc）を見ながら、まずは交配するとどんなダイコンになるのか小学生一人ひとりに考えてもらい、その後希望する品種を父親として交配実験を行いました。

小学生は高校生をととても頼りにしていて、「(小学校にも) いつでも来てくれるのか」と質問するなど、高校生に教わることをとても楽しみにしている様子でした。

《生物部の生徒の感想》

- 小学生に説明していてわからなくなったときがあり、間違ったことを教えていないか心配でした。小学生は好奇心が強く、飲み込みが早いので、教えたことを素直に学んでいき、間違ったことを教えるとそのまま覚えてしまいそうで、とても責任を感じました。



顕微鏡での観察



ダイコン交配実験

●出前授業●

5月2日（水）と5月25日（金）に生物部の生徒が中海小学校へ出向き、5年生の児童を対象に出前授業を行いました。

2日は、生物部の生徒7名が出向き、4月28日の親子実験教室に参加できなかった児童も含めて、再びダイコンの交配実験を行いました。今回は『桜島ダイコン』を母親、『紅化粧』を父親として交配させました。



2日の様子



25日は、生物部の生徒9名が出向き、顕微鏡を用いた観察の指導とダイコンの比較観察を行いました。顕微鏡を用いた観察では、顕微鏡の使い方・見え方について説明したあと、プランクトン、椿の葉、シロツメグサの茎の断面、ネンジュモ、シーチキンなどの観察を行いました。ダイコンの観察では、日なたで育てたもの、室内で育てたもの、暗室で育てたものの比較観察を行いました。



25日の様子

